

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 ..... 黙示録 5:12
- \*賛美 ..... 150 番 み墓ふかく
- \*交読文 ..... 62 番
- \*使徒信条 ..... 会衆一同
- \*頌栄 ..... 155 番 さかえあれ、死に勝ちて
- 礼拝のための祈り .... 吉留淳子 伝道師
- 聖餐式 ..... 281 番 しみもとがも
- ワシップダンス ..... ゴスペル・ア・ボイス
- メッセージ ..... 最も大切な日(1コリント 1:22-24)
- 御言葉を適用する祈り.. 会衆一同
- 特別賛美 ..... よみがえりの主 1726
- 幸せと成功の宣言文 ... 会衆一同
- 献金感謝の祈り ..... 増田高章 牧師
- 報告 .....
- \*主の祈り ..... 会衆一同
- \*祝祷 ..... パスター

天声教会は

- ・御言葉なる主の御声を忠実に聞く教会。(ヨハネ 1:1、マタイ 3:17、17:5)
- ・主の御言葉を心で信じて義に至る教会。(ローマ 10:10)
- ・全能なる主の御言葉を口で告白し、救いに至る教会。(ローマ 10:10)
- ・受けた恵みを愛と忍耐をもって実践する教会。(第二テサロニケ 3:5)

祝福の御言葉(ご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

十字架のことばは、滅びる者たちには愚かであっても、救われる\_\_\_には神の力です。「わたしは知恵ある者の知恵を滅ぼし、悟りある者の悟りを消し去る」と書いてあるからです。... \_\_\_は十字架につけられたキリストを宣べ伝えます。ユダヤ人にとってはつまずき、異邦人にとっては愚かなことですが、ユダヤ人であってもギリシア人であっても、召された\_\_\_にとっては、神の力、神の知恵であるキリストです。  
\_\_\_は、あなたがたの間で、イエス・キリスト、しかも十字架につけられたキリストのほかには、何も知るまいと決心していたからです。(1コリント 1:18-19,22-24,2:2)

「ユダヤ人はしるしを要求し、ギリシヤ人は知恵を追求します。しかし、私たちは十字架につけられたキリストを宣べ伝えるのです。ユダヤ人にとってはつまずき、異邦人にとっては愚かでしょうが、しかし、ユダヤ人であってもギリシヤ人であっても、召された者にとっては、キリストは神の力、神の知恵なのです。」

今日は復活祭(イースター)、教会暦の中で最も重要な日です。なぜ最も重要なのでしょうか？それは、イエス様の復活なくしては、私達の何もかもが、意味をなさなくなるからです。復活がなければ、結局は死んで終わりです。輪廻転生の思想は、延々と終わりが無い、絶望的な無限ループです。死に対する勝利。そして、究極の愛であられるお方と共に永遠に生きる望み。それこそ、真の希望です。

私達は、自分にとって一番大切なものは「何」と答えるでしょうか？聖書が示す、最も大切なものは、モノでもコトでもなく「お方」であり、最も大切なお方とは、十字架の主、よみがえりの主、イエス・キリストです。けれどもイエス様を信じた私達が何かと陥りやすい罠は、「お方」ではなくモノやコトを求めてしまう事です。今年のはじめに示されました。私達が得ている最上の報酬とは、「イエス様ご自身」である事。イエス様こそわたしの報酬、イエス様こそわたしの相続地、わたしの相続財産、わたしのお給料です！と示されました。けれども私達は、何かと慈善活動や聖書研究など、モノやコトを追求する事で忙しくなって、一番肝心な、「イエス様との交わり」を忘れてしまう事が、多くあります。最も大事なお方は、私達の罪の借金を全て返済するために、私達の身代わりとなって十字架につけられ、身代わりに処罰され、死んで、葬られ、復活して、死に勝利されたキリスト。このお方に、いつもつながっている事です。パウロもそれを語っています。

パウロはギリシヤのアテネという町、哲学者たちが集まる場所で、言葉巧みに人を説得しようとしていました。有名な詩人の詩を引用し、彼らが知らないで礼拝している神の正体とは、天地を創造したまことの神であり、それゆえ、手で造られた偶像を拝む事には、意味が無い事を伝えました。そこから展開して、真の救い主イエス様へと話を持っていこうとした所で、唐突にメッセージは終了してしまいます。なぜでしょうか？それは、復活の話になった途端、アテネの人々はあざ笑って「その話ならまた後で」と言って、聞こうとしなかったからでした。それでパウロは気づきました。人を救うのは、人の知恵や巧みな言葉によるのではないと。それで彼は、決心しました。「十字架につけられたキリスト以外は語るまい。」(1コリント 1:23)

彼はアテネを去った後、コリントに行きました。退廃的で墮落した町でしたが、多くの人々が救われました。なぜでしょうか。彼が語ったのはただ一つ、十字架につけられ、よみがえられたキリストだけだったからです。「それは、あなたがたの信仰が、人間の知恵によらず、神の力によるものとなるためだったのです。」(2:5) 十字架につけられたキリスト。死と復活。私達はこの、「基本中の基本」に、いつでも戻るべきです。

十字架の上で、イエス様の体は裂かれ、血が流れました。それは誰のためだったのでしょうか？ まごうことなく、私たちのためでした！ 私達の罪をゆるし、永遠のいのちを与え、神の子とするために、でした。そして三日目の朝、イエス様は、よみがえりました。イエス様の遺体に防腐処置をほどこそうとして来た女たちに、御使いが現れて、言いました。「なぜ生きている方を死人の中に捜すのですか。」(ルカ 24:5) つまり、イエス様を「死人」というカテゴリの中から探すのは「場所が違う」「探すところが違う」のです。イエス様は死を打ち破って勝利し、圧倒的な溢れるいのちで死を飲み込み、永遠に生きておられる方です。そのイエス様を信じる人は全て「永遠に生きる神の子」というカテゴリへと入れられているのです！だから天では、千の千倍、万の万倍もの御使いたちが、ごう叫んでいます。「ほふられた小羊は、力と、富と、知恵と、勢いと、誉れと、栄光と、賛美を受けるにふさわしい方です。」(黙示録 5:12)  
このイエス様こそ、私の報酬、イエス様こそ私の財産、イエス様こそ私のすべてです！  
このように受け取る時、この世の何にも揺るがされない強さ、満ちし、守り、勝利が与えられます。  
『私はこう確信しています。死も、いのちも、御使いも、権威ある者も、今あるものも、後に来るものも、力ある者も、高さも、深さも、そのほかのどんな被造物も、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から、私たちを引き離すことはできません。』(ローマ 8:38-39)  
今、もう一度戻りましょう。十字架へ、復活へ、イエス様ご自身へと。このお方こそ神の力、神の知恵です。

## 集会案内

### 主日礼拝(日曜)

日本語礼拝 礼拝 11:30  
English Service 14:30

### 日々の集会

月～金 早天祈祷会 5:00～  
火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～  
火～木 夜の祈祷会 19:00～  
水曜礼拝  
1部 13:00～  
2部 19:00～  
金曜祈祷会 19:00～

各礼拝はインターネットでライブ中継しております  
[youtube.com/c/横浜天声キリスト教会](https://youtube.com/c/横浜天声キリスト教会)



YouTube

〒231-0058

神奈川県横浜市中区弥生町 2-17 ストックタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voice.of.christ.yokohama/>

email: [ephes\\_03-tensei@yahoo.co.jp](mailto:ephes_03-tensei@yahoo.co.jp)

## アクセス



横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅  
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分  
JR・関内駅より徒歩10分  
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

大通公園沿い、伊勢佐木警察署の向かいにあり、  
1Fがファミリーマートになっております。



Home Page

第21巻14号 2026年4月5日

# 横浜天声キリスト教会



担任: 林和也牧師 川合ゆきえ牧師 増田高章牧師